

第1回鎌倉版「スマートシティ」市民対話（2021.8.22 14:00~16:30）

問いに対する主なキーワード

【問い】

（スマートシティで）自分や周りの人のために解決したい日常の課題（不便、不満、不足等）は？

<グループ1>

- ・ 災害が多い、自然災害
- ・ ものづくりで解決、作れる人と困っている人をつなげる方法
- ・ 災害時に一番力を発揮するのは災害放送
- ・ 観光案内板、ピクトグラムを3Dプリンタで作成
- ・ オンラインはどこまで使えるかな？電波が弱い地域はどうしても存在する

<グループ2>

- ・ 簡単な手話がみんなできると嬉しい高齢者のITギャップ救急車を呼ぶとき、周りに誰かがいないと呼べない
- ・ 交通渋滞、バスの本数が少ない

<グループ3>

- ・ 医療体制は大事、医療従事者自体が少ない
- ・ 空き家やオープン前後の時間帯のカフェなどの活用ができないか
- ・ 各団体の高齢化による担い手不足
- ・ 分割による売却などで使い勝手の悪い土地が増えている、活用できていないお店も多いのでは？
- ・ 東京等への通勤族は市との接点が少ない。移住者が増えてきているが、なぜ移住したのかなど動機のアヒアリングをしてみてもは？鎌倉のどこに魅力を感じたのか分かるかも。

<グループ4>

- ・ 外に出られない人、スマート化されてもそこにたどり着けない人の橋渡し
- ・ スマートシティって言葉が分かりづらい、分かりやすくないと自分事化しにくい、どうやってみんなに伝えていくか
- ・ 観光客用の駐車場が汚れている
- ・ テクノロジーに疎いという課題が解決できるのか？どうやって考えればいいのか
- ・ スマートシティの仕組みがゴミ削減につながられるか？事実や変化を見せることでゴミを捨てた側に認識させる

<グループ5>

- ・ 道が狭い、危険、交通渋滞が多い。観光客が増えすぎて生活しにくい。市街地に遊ぶ場所が少ない、公園が少ない、鎌倉に魅力的な場所を増やしたい

- ・ 個人の庭をシェアリング、交流の広場に
- ・ 年配の人が持っているスキルを若い人と交換できるとよい。シェアリングと世代間交流
- ・ 小児を引き受ける病院がない、タクシーも来ない、鎌倉版 Uber !

<グループ 6>

- ・ 市民 17 万人全員が究極参加できたらいい
- ・ オンラインによる渋滞問題解決
- ・
- ・ 市民の参加意識を高めたい
- ・ どのようにテクノロジーを発信、身近な人に自然と伝えていけるようにできるか